川口町公民館報
公民館報
第57号
発行人 星野輝欽
編集人 金子真
印刷所 山物堂印刷所

37年度予算

総額一億を突破

総額 110.442.810円

町予算がついに一億のかべを破った。もちろん始めてのことである。去る三月十二日議会に提出され、審議の結果、同月十四日議決された。総額一億一千四十四万二千八百十円である。

内訳けを見ると次の表のようになっている。

1.	議会費	2.805.950
2.	農業費	16.732.390
3.	消防費	2.837.500
4.	土木費	9.819.060
5.	教育費	39.439.400
6.	社会労働費	6.472.300
7.	保健衛生費	4.229.800
8.	産業経済費	21.311.470
9.	財政調査費	1.985.600
10.	統計費	52.000
11.	選挙費	247.900
12.	公債費	2.547.740
13.	諸支出費	1.711.700
14.	予備費	250.000
	計	110.442.810円

これを見てわかるように、教育費が圧倒的に多く全体の四割近くを占めている。統合校舎の建築によるものが含まれているわけだが教育に対する深い認識と理解がうかがわれるといえよう。

産業経済費においてはどうか、土木建設事業とからんで約二千百万円の予算だがほとんど災害復旧事業に要する経費として計上されている。

産業振興のために酪農を重点とした計画もこの中にあり川口地区を中心とした草地の造成を三ケ年計画で行なうこいの共同の精神とたゆまぬ努力がもたらす大きな成果と、体大な実績を生み出すことを忘れてはならない。

農林行政はどう変ぼうするか。離農者が続出した農政治が及ぼす影響はなにか、などと考えてみると果しないものがある。しかし、農業が今後は魅力ある産業として、企業として伸びていかねばならないことは明瞭であろう。

一億を突破した本年度町予算ではあるが、それだけに町行政も多事多難が予想されようが町民一人一人の自覚はもちろん、上げてよりよい町づくりのために精進しなければならない。

農業の近代化が叫ばれている昨今、にもかかわらず農業に対する半ば悲観的な国もないではないが、ともあれお互い農業の発展のために、農業の共同の精神と、たゆまぬ努力が、ものをいうのである。

農業の近代化は、農業の共同の精神と、たゆまぬ努力が、ものをいうのである。

農業の発展のために、農業の共同の精神と、たゆまぬ努力が、ものをいうのである。

全人教育をめざして

教育費は、毎年、増額されているので、町議会に於いてもこの問題に対し熱心に研究されておりまして、義務教育の児童、生徒を持つ父兄の負担を出来る限り軽減し、学級運営費等については、公費負担の問題、外負担の問題、教育に対する税収入のようなわけではないが、更に政府は教育に対する補助金の減少、税収入の減少、等の理由で、本年度予算編成については、各校の事情を考慮しながらも、社会情勢によって、得均増等の影響による物価高のため、全般的に二割以上上昇も止むを得ない実情にあります。

教育にはこのように、ぼう大な経費を投じておりますが、なか〳〵眼に見えない、道路や橋梁の如く投じた経費は一日にして立派に刻ゃと眼に映じるのとは程遠いのであります。

学校教育施設については当局の厚い理解のもとに、教育委員会は積極的にその施策を講じております。

本年度の学校関係については昨年度予算編成については各校の事情を考慮しながらもなるべく新設の学校に於いては公民館と共に、新たに統合して組織された川口小学校PTAに密なる希望と期待は大きいなさんと共にPTA会の本質について考えて見たいと思います。

第一PTA会の再確認

児童の伸せを念じて、父母と教師が、各々の立場をお互に理解、尊重し合いながら密接な連絡をとり、最全の教育効果をあげることがPTA会の使命であると考えます。

児童の伸せを願はない親はないのですが、その伸せはいかにして教育の効果をあげて子供たちが人間的成長をするにあると考えます。

現代の教育は学校だけの指導で教育効果があげられるとは考えられない。児童の一日の生活は三分の一が学校であり三分の二が家庭にある。家庭教育が軽視されるの先分知れるところであります。それがために親としても、しんけんに教育を高めると共に研究もしてゆかなければならない。しかしてその教育と研究はPTA会としてはすべて児童の教育の効果を高めることを目的としたものでなければならない。

先づ児童の家庭を知ることである。どんな教育過程にあるかを知らねばならない。そこで教師との密接な連絡が必要である。

しかし父母には社会生活のための仕事がある、忙がしさの中にあっても、子供の伸せを願はない親はないのですので、現在入っている児童の運動の場だけでも減めていただき度い。屋外運動場、屋内運動場、屋上の危険防止、玄関の仮設、足洗の場、また視覚教育設備の最少限度を急遽することをお願いいたします。

お願いしたい、しかしそれには時間を要することと思いますので、現在入っている児童の運動の場だけでも減めていただき度い。屋外運動場、屋内運動場、屋上の危険防止、玄関の仮設、足洗の場、また視覚教育設備の最少限度を急遽することをお願いいたします。

学級編成については、当局の厚い理解のもとに、教育委員会は積極的にその施策を講じております。

本年度の学級関係については昨年度予算編成については各校の事情を考慮しながらもなるべく新設の学校に於いては公民館と共に、新たに統合して組織された川口小学校PTAに密なる希望と期待は大きいなさんと共にPTA会の本質について考えて見たいと思います。

第一PTA会の再確認

児童の伸せを念じて、父母と教師が、各々の立場をお互に理解、尊重し合いながら密接な連絡をとり、最全の教育効果をあげることがPTA会の使命であると考えます。

児童の伸せを願はない親はないのですが、その伸せはいかにして教育の効果をあげて子供たちが人間的成長をするにあると考えます。

現代の教育は学校だけの指導で教育効果があげられるとは考えられない。児童の一日の生活は三分の一が学校であり三分の二が家庭にある。家庭教育が軽視されるの先分知れるところであります。それがために親としても、しんけんに教育を高めると共に研究もしてゆかなければならない。しかしてその教育と研究はPTA会としてはすべて児童の教育の効果を高めることを目的としたものでなければならない。

先づ児童の家庭を知ることである。どんな教育過程にあるかを知らねばならない。そこで教師との密接な連絡が必要である。

しかし父母には社会生活のための仕事がある、忙がしさの中にあっても、子供の伸せを願はない親はないのですので、現在入っている児童の運動の場だけでも減めていただき度い。屋外運動場、屋内運動場、屋上の危険防止、玄関の仮設、足洗の場、また視覚教育設備の最少限度を急遽することをお願いいたします。

学校教育施設については、当局の厚い理解のもとに、教育委員会は積極的にその施策を講じております。

本年度の学校関係については昨年度予算編成については各校の事情を考慮しながらもなるべく新設の学校に於いては公民館と共に、新たに統合して組織された川口小学校PTAに密なる希望と期待は大きいなさんと共にPTA会の本質について考えて見たいと思います。

第一PTA会の再確認

児童の伸せを念じて、父母と教師が、各々の立場をお互に理解、尊重し合いながら密接な連絡をとり、最全の教育効果をあげることがPTA会の使命であると考えます。

児童の伸せを願はない親はないのですが、その伸せはいかにして教育の効果をあげて子供たちが人間的成長をするにあると考えます。

現代の教育は学校だけの指導で教育効果があげられるとは考えられない。児童の一日の生活は三分の一が学校であり三分の二が家庭にある。家庭教育が軽視されるの先分知れるところであります。それがために親としても、しんけんに教育を高めると共に研究もしてゆかなければならない。しかしてその教育と研究はPTA会としてはすべて児童の教育の効果を高めることを目的としたものでなければならない。

先づ児童の家庭を知ることである。どんな教育過程にあるかを知らねばならない。そこで教師との密接な連絡が必要である。

しかし父母には社会生活のための仕事がある、忙がしさの中にあっても、子供の伸せを願はない親はないのですので、現在入っている児童の運動の場だけでも減めていただき度い。屋外運動場、屋内運動場、屋上の危険防止、玄関の仮設、足洗の場、また視覚教育設備の最少限度を急遽することをお願いいたします。

旅客サービス向上運動に際して皆様にお願い

越後川口駅長

「毎度御乗車ありがとうございます」これはバスの車掌さん独特の言葉であったが、以上のような時代はもう過ぎて今では私共国鉄に於てもこの言葉を用い又はそういう気持で客扱力に対しております。

木々の若葉もふくらんで野山にいわゆる観光行楽のシーズンとなりました。私共では公鉄関係の諸御旅行が安全で楽しく出来ますよう、先ず駅舎、ホーム、線路内等の清掃に充分注意して、気持の良い、きれいな駅から旅をして頂くことも出来ますと思って常に努力しております。勿論この外投資関係の改善、花だんの整備等も行って旅情の慰めにも努めております。

一生懸命努力しても大勢の客様力の御協力なくしては到底その目的を達することは出来ません。昨年の春には「国鉄をきれいにする運動」が始まって、また今年も只今は「サービス向上運動」が始まっておりまして、私共はサービス向上のためいろ〳〵の計画をして皆様の御期待に応えようと努力しております。

駅舎の美化運動は、国民全体の運動として「国をきれいにする運動」（仮称）が展開されると聞いております。日本人の悪いくせとして公衆道徳、交通道徳が非常に欠けていることです。自分の家はピカ〳〵に光る程よく手入れがしてあり、見きれいに立っているが、ちょっと外へ出るとまるで入間の方へお入りて下さい。デッキに立っているとすぐ人の方へ入り下さい。デッキに立っているとすぐ人の方へ入り下さい。乗車しお乗りになったら後から乗る人のことを考えて車輌の方へお入り下さい。デッキに立っていたら